



■守谷慶友病院
〒302-0118 茨城県守谷市立沢 980-1
TEL:0297-45-3311 FAX:0297-45-4541



■ひがしクリニック慶友
〒302-0108 茨城県守谷市松並 1630-1
TEL:0297-48-6001 FAX:0297-45-3450



■伊奈クリニック
〒300-2307 茨城県つくばみらい市板橋 2243-1
TEL:0297-20-7755 FAX:0297-58-5507

病院概要

■病床数

178床
(一般病床 74床 / 地域包括ケア病床 46床 / 障害者病床 58床)

■併設施設

つくば血管センター・バージャー病研究所・つくし保育園
人工透析 40床

■設置医療機器

クラス 1000 手術室、脳外科手術用顕微鏡、鏡視下手術機器（外科、呼吸器外科手術）、泌尿器科手術用レーザー（尿路系結石破砕、前立腺切除）、ELVeS レーザー 1470（下肢静脈瘤治療）、MRI、CT、CTガイドデバイスTARG（ラジオ波）、マンモグラフィ、マンモトーム、ESWL（体外衝撃波結石破砕装置）等

■診療科目

【守谷慶友病院】
総合診療科・内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科
糖尿病内科・神経内科・外科・脳神経外科・血管外科・乳腺外科
泌尿器科・呼吸器外科・禁煙外来・肛門外科

【ひがしクリニック慶友】
総合診療科・糖尿病内科・泌尿器科

【伊奈クリニック】
内科・小児科

関連施設

施設名	住所	電話番号
介護老人保健施設 ダ・ジャーレモリヤ	守谷慶友病院内	TEL : 0297-20-6616
居宅介護支援事業所 サンタ	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-46-0404
在宅介護支援センター わたぼうし	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-46-2002
看護ステーション たんぼぼ	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-45-3540
訪問介護事業所 コスモス	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-45-8222
通所リハビリテーション ダ・ジャーレモリヤ	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-45-7733
短期入所療養介護 ダ・ヴィンチ	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-48-6002
健康増進施設 K-FIT.	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-21-9277
通所介護事業所 ピー・ディ・ジェイ伊奈	伊奈クリニック内	TEL : 0297-20-7272
居宅介護支援事業所 ピー・ディ・ジェイ伊奈	伊奈クリニック内	TEL : 0297-47-6078
サービス付き高齢者向け住宅 はうすステーション ゆめみの	〒302-0033 取手市米ノ井 165-1	TEL : 0297-86-6070
居宅介護支援事業所 ゆめみの	はうすステーションゆめみの内	TEL : 0297-86-6073



旧古河（ふるかわ）庭園は、東京・北区のもっとも人気のあるスポットである。何度か訪ねたが、気に食わないことがいくつかある。京都の庭師小川治兵衛（植治）と英国人コンドルとの合作といわれているが、二人のハーモニーといったものを感じない。その原因は、剪定に哲学がないからである。・とおもう。洋館からも、池の中心からもお互いがみえるべきで、借景庭園の名手は、借景としてコンドルの洋館を入れたかったとおもう。心字池にある雪見灯籠付近を日本庭園の中心とすればそこから洋館が見えるように伸びきった木々の枝を下すべきと思う、古い写真ではそうになっていたのである。

ところで、この庭園全体を借景としている人がいる、その人は、庭園の隣に立つマンションの住人ドナルド・キーン氏である。
自分で自分を納得させた。絵だ！

(絵・文 岩井 武尚)

副院長就任の挨拶



守谷慶友病院副院長 野尻 卓也

このたび守谷慶友病院に赴任しました野尻卓也と申します。平成4年卒の消化器外科医です。大学病院、一般病院を歩きつ戻りつしてまいりました。大学では主に肝胆膵外科を専攻しておりました。

現在の日本は高齢化社会を超え、超高齢化社会を迎えつつあります。病気に罹患するのは余力の乏しくなった高齢者ですが、安全を担保しつつ、過不足無い治療、手術がそのような方々にも求められています。また超高齢者予備軍である2025年問題、また同年にはベット数最大20万床削減の政府方針(2015年比較)も控えており、特に入院での治療はますます厳しくなるでしょう。このため、必要な時になるべく短期で入院治療し、その後は地域あるいは自宅に再び戻るような、病院、介護、住居が一体となった地域包括システムの構築が、国ないし自治体主導でなされています。

今後の病院は、地域の開業医の先生方、介護施設、ソーシャルワーカーさん、ケアマネージャーさんなどとタッグを組んで、能動的運営が必要になると考えます。個々の病院は単独での医療遂行ではなく、地域の中核となり、まさに地域医療を支える役割が今後一層期待されます。そう考えますと、特に開業の先生方がお困りの際にこそ、有床の当院がお役に立てる事があると存じます。更なる検査、治療、緊急入院等が必要と判断された患者さんをご紹介いただき、これまで以上に素早くかつ適切に対応し、ご報告してまいります。また、治療が終わりましたならば、ご紹介いただいた開業の先生方と一緒に患者さんを診てまいりたいと考えております。至極当たり前ですが、病診連携の強化、深化が重要課題です。近隣の先生方のお名前も顔もまだ良くは判りませんが、地域連携担当の職員を通じて、今後御連絡を取れるようにしていきたいと考えております。

患者さんに、「あの病院で診てもらって良かった、行って良かった」と言われる病院を目指したいと思っております。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新しい先生を紹介します



外科：白井 祥睦先生
経歴：平成22年 東京慈恵会医科大学卒業
所属学会：日本外科学会、日本消化器外科学会、日本肝臓学会、日本移植学会、
日本肝胆膵外科学会、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会
地域の患者さんのために、誠意をもって診療に当たります。御気軽にご相談ください。

外科：吉岡 聡先生
経歴：平成23年 東京慈恵会医科大学卒業
所属学会：日本外科学会、日本消化器外科学会、日本消化器内視鏡学会、
日本臨床外科学会、日本大腸肛門病学会、日本内視鏡外科学会
お腹やお尻に悩みを抱えた患者様を救うべく全力を注いでいきます。お気軽にご相談ください。



市民公開講座のお知らせ

11月に開催します市民公開講座では、「糖尿病ってなに?」、「下肢静脈瘤ってなに?」と題しまして、須澤先生、久米先生からお話をさせていただきます。参加費は無料ですので、ぜひお誘いあわせの上ご参加ください。

日時：11月26日(土) 14時～

場所：守谷市保健センター



下肢救済への取り組みについて Vol.2

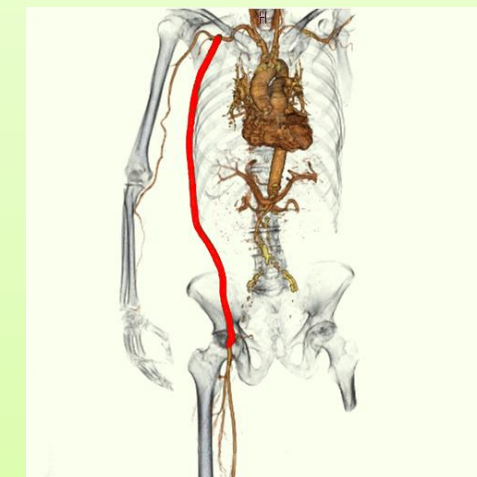
つくば血管センター 久米 博子

血管再建

今回は人工血管によるバイパス術についてご案内します。

慢性の動脈硬化が起きると全身のあらゆる血管が閉塞(閉塞性動脈硬化症)します。血管が詰まっても、全く症状が出ないこともありますが、時には重症な病気の原因になることがあります。

右下の画像は腹部大動脈が閉塞してしまった69歳男性の3DCTの画像です。左足を怪我した後、血流不足から感染が悪化し、切断された既往があります。その後右足が痛くなり、当センターを受診されました。左下はバイパス術後の画像です。右肩の腋窩動脈から右足の大腿動脈へ、人工血管でバイパスを作り、無事に右足へ血液が回るようにしました。



次号ではバイパス術(自家静脈編)をご案内いたします。

部署紹介 ～医事課～

医事課では、外来診療の受付、会計業務、入院部門での会計業務、未収金管理、保険請求業務が主な業務です。保険請求業務を行う上では健康保険法をはじめとする各種医療保険制度の知識や診療報酬点数の知識を必要とします。さらに2年に1度の診療報酬点数改定、各種公費負担制度や助成制度の新設や変更など、医療を取り巻く環境の変化にも、迅速で適切に対応することが求められます。

皆様が病気やケガでご来院された時、受付でまず対応させていただくのが私達『医事課』です。また診察や検査を終えてお会計や処方箋をお渡しするなど最後に皆様と接するのも『医事課』です。そのため皆様に安心してご来院していただけるよう、常に笑顔での対応を心掛けております。医療費や各種文書類など何かご不明な点がございましたら、遠慮なく医事課職員までお声掛けください。

最後に、来院される患者さんへお願いなのですが、窓口では保険証等の確認を毎月行う必要がありますので、ご来院の際は保険証等のご提出をお願い致します。また、お名前と生年月日でご本人の確認を致しますので、重ねて御協力をお願い致します。

